

## 教育の振興に努め、人権尊重の精神を育む社会へ

健全な青少年育成や教育力の向上を図る「第35回下妻市教育振興大会」と人権尊重の社会を目指した「下妻市人権教育講演会」が12月3日、市民文化会館で同日開催され、教育関係者や市民など約500人が参加しました。

### ■第35回下妻市教育振興大会

教育振興大会では、横瀬教育長から青少年の健全育成を柱とする大会宣言がなされた後、市の教育振興に尽力された27人と教育論文の入賞者18人、いじめ防止標語コンクールの最優秀賞2人が表彰されました。同標語コンクールは、市内の児童生徒がいじめ防止に向けて標語を作成することを通し、いじめの問題について考えていくことを目的として開催されています。



受賞おめでとうございます

### ◇いじめ防止標語コンクール(最優秀賞)

いじめないで みんなだれかの たいせつな人  
高道祖小学校3年 杉山 莉音 さん  
「助けてよ」 心のメールに 応えよう  
東部中学校2年 大塚 誠也 さん

### ■下妻市人権教育講演会

人権教育講演会では、シンガーソングライターの佐々木祐滋さんが「未来に伝えたいメッセージ」と題して講演を行いました。

広島「原爆の子の像」のモデルである佐々木禎子さんの甥にあたる佐々木さんは、12歳という若さで白血病が原因で亡くなった禎子さんの物語を通して、命の尊さや人を思いやる心、戦争の恐ろしさを訴えました。講演では、禎子さんの思いをつづった楽曲「INORI」など3曲を披露し、参加者の心に語りかけました。

参加者からは、「感動的な歌で、胸に響きました。命の尊さや平和の大切さをあらためて感じたので、周りの人にも伝えていきたい」と話が聞けました。



メッセージを歌で伝える佐々木さん

## 下妻市消防団第2分団第1部に消防ポンプ自動車が増備

市役所本庁舎前で11月24日、下妻市消防団第2分団第1部に消防ポンプ自動車が納車され、引き渡しを行いました。納車式で第2分団の山本分団長は「第2分団第1部に新しい消防ポンプ車を納車していただきありがとうございます。今後は第2分団団員一同、市民の安全、安心を確保するため尽力してまいります」と力強く語りました。



配備された最新機能の消防ポンプ自動車



地域の安心安全を誓う第2分団第1部の団員たち

有料広告欄

## 茨城県が発行する県政情報紙「ひばり」の表紙を飾ろう！写真募集

5月5日「こどもの日」にちなんで、「ひばり」平成30年5月号の表紙を飾る子ども(小学生以下)の写真を募集します。選考された写真の紙面への掲載のほか、抽選で20点を「ひばり」5月号の表紙に当てはめ、茨城県のホームページに掲載します。「ひばり」の表紙を下妻のポピーで飾りましょう。皆さまの応募をお待ちしています。

### 《テーマ》

A・Bいずれかのテーマの写真を、デジタルデータで応募してください。  
A「国営ひたち海浜公園(ひたちなか市)のネモフィラ」と「子ども(小学生以下)」  
B「小貝川ふれあい公園(下妻市)のポピー」と「子ども(小学生以下)」

### 《応募方法》

①撮影者氏名、②郵便番号、③住所、④電話番号、⑤撮影年月日、⑥写真にまつわるエピソードを記載の上、写真のデジタルデータを「いばらき電子申請・届出サービス」から応募してください。

### 《応募締切》

平成30年1月31日(水)

### 《写真のデジタルデータについて》

200万画素以上または3MB以上(システムの関係上、1回の応募で総容量20MBまで)  
ファイル形式:JPEG  
平成29年4月~5月ごろに撮影したもの

### 《注意事項》

- ・応募者本人が撮影し、応募者本人に著作権のある写真のうち、未発表でほかのコンテストなどへの応募をしていないもの(1人2点以内)
- ・被写体の保護者の承諾が得られているもの
- ・画像処理したものは不可
- ・編集上、写真のトリミングを行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ご応募いただいた写真データは返却しません。
- ・採用写真の著作権は、茨城県に帰属します。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害などに関するトラブルについて、茨城県は一切の責任を負いません。
- ・収集した個人情報は、本募集に関する連絡、問い合わせ、選考にのみ使用し、本人の同意なく他の目的に使用することは一切ありません。
- ・「ひばり」は、紙面配布のほか、ホームページやSNSなど、電子媒体でも広く配信します。

### 《問合せ先》

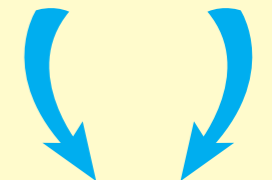
茨城県広報広聴課 ☎029-301-2128 FAX029-301-2168

### あなたの写真で表紙を飾ろう



Aのイメージ

Bのイメージ



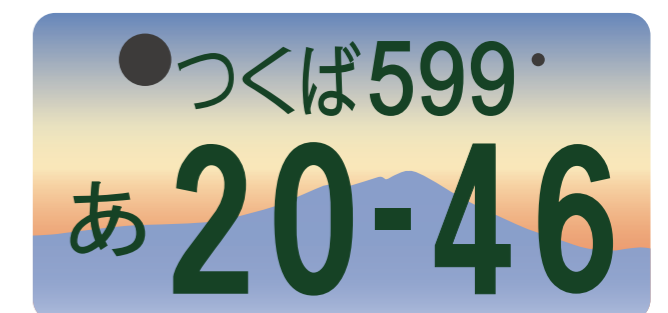
県政情報紙「ひばり」表紙

## 「つくばナンバー」図柄入りナンバープレートのデザイン決定 平成30年10月にも交付開始

図柄入り自動車ナンバープレート「つくばナンバー」のデザインが決定しました。筑波山をイメージした3案から、つくばナンバー対象地域の住民による投票の結果、筑波山頂から太陽が昇る「ダイヤモンド筑波」を鮮やかなグラデーションで表現した図案(=写真)が選ばれました。国土交通省から平成30年7月ごろに導入が決定されれば、同年10月ごろに交付開始となる見込みです。

対象地域は、古河市、結城市、下妻市、常総市、つくば市、守谷市、筑西市、坂東市、桜川市、つくばみらい市、八千代町、五霞町、境町の13市町。11月15日まで住民アンケートを実施したところ、投票総数5,930票のうち、この図案が最多の3,161票(53.3%)を得票しています。

交付には、交付手数料のほかに寄付金をいただくと、フルカラーのプレートを取り付けられ、交付手数料のみ



決定した「つくばナンバー」図柄入りナンバープレート

の場合は白黒の図柄になります。寄付金の金額は現時点では未定。寄付金は対象自治体の収益として、観光案内の充実や道路整備などに活用されます。